

会計様式第 1

支 出 伝 票

会派名	代表者	経理責任者	会計年度	整理番号									
日本共産党 犬山市議団	水野正光	岡村千里	R3	8-1									
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 1 調査研究費 <input type="checkbox"/> 6 会 議 費 <input type="checkbox"/> 2 研究研修費 <input type="checkbox"/> 7 資料作成費 <input checked="" type="checkbox"/> 3 広 報 費 <input type="checkbox"/> 8 資料購入費 <input type="checkbox"/> 4 広 聴 費 <input type="checkbox"/> 9 人 件 費 <input type="checkbox"/> 5 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 10 事 務 所 費			令和3年12月29日									
支 払 金 額	<table border="1"> <tr> <td>金 額</td> <td>¥</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>円</td> </tr> </table>				金 額	¥	1	5	4	2	3	1	円
金 額	¥	1	5	4	2	3	1	円					
使 途 内 容	市議団レポート No.17. 印刷代												

《領収書添付欄》

セブン-イレブン
犬山松本町店
愛知県犬山市松本町1-172

電話：0568-62-5005 店番#2

2021年12月29日(水) 16:58 責010

インターネットショッピング払込領収書

お客様控

岡村千里 様

¥154,231-

払込先名 イロドリ (収納代行イ
ーコン)

お客様用連絡先
0120-964-974

払込票番号
7225-26527-6776

2021年12月29日



- 商品・サービス等の提供方法は払込先より案内されております。(この領収書が必要になる場合もあります。)
- 注文内容についてのお問合せや変更・取消・返品・返金等は、上記、お客様用連絡先にお問合せ下さい。
- 本票を保管頂く場合は、印刷面を内側に折り、保管をお願い致します。



御請求書

日本共産党犬山市議団
岡村様

PAGE 1 / 1
日付 2021/12/27
注文番号 irodori_00001279449

〒162-0822 東京都新宿区下宮比町2-2-9
株式会社プリマリアル
イロドリお客様サポートセンター
TEL 0120-964-974 FAX [REDACTED]



商品名	単価	数量	金額
市議団レポート17号 / A3(B4)チラシ・フライヤー印刷 / 24,000 枚 【紙種】上質紙70kg【納期】4日【種別】両面フルカラー サイズ指定(A3/B4)A3サイズ(297×420mmのみ)	¥140,060	1	¥140,060
MS Officeデータ ⇒ PDF変換作業(+最大1日)Officeデータ以外で印刷(料金・納期追加なし)	¥0	1	¥0
表裏関係 天天 合わせ	¥0	1	¥0
			¥140,060
	<値引き>		¥0
	<送料>		¥0
	<消費税(10%)>		¥14,006
	<手数料>		¥165
	<ポイントご利用>		¥0
	合計(税込)		¥154,231

備考
【お支払方法】 コンビニ・Pay-easy決済

※商品名に【FSC】とついている製品は FSC(R) 森林認証紙を使ったFSC(R) ミックスクレジット品です。SA-COC-002028

11月定例議会(11/30~12/21)の報告

【条例案件の主なもの】

◆犬山駅東からくり広場の設置
及び管理に関する条例の制定
からくり時計広場を市民や事業者などが広く活用できる広場に整備し、「スペース貸し事業」を実施する。
指定区画は4区画 1区画2,000円/一日
広場全体 14,000円/一日
改修工事費 500万円
車の乗り入れ口・ベンチ・街路灯・防犯カメラ



からくり時計広場

◆大手門まちづくり拠点施設の設置及び管理に関する条例の廃止

旧福祉会館東の市民活動支援センター(しみんてい)の建物を民間企業の貸し付ける
国庫補助金(1,700万円)は市が国に返還し、10年間の家賃で当てる
耐震改修工事(約1,000万円)は借主負担



旧市民活動支援センター
しみんてい

◆犬山市民文化会館の設置

及び管理に関する条例の一部改正
市民文化会館の大ホールの舞台のみの利用が可能となる施設利用料を設定する
1時間当たり 1,410円
(施設 1,130円+ポーターライト一列 280円)

市政へのご意見・ご要望

くらしの相談などお寄せください

岡 さとる 携帯：090-3932-0324
みずの正光 携帯：090-3484-3743
おかむら千里 携帯：090-4798-7197



11/30に可決成立した補正予算

(全額国費)

- ① 新型コロナワクチン「追加(3回目)接種」事業 3億9647万2千円
*接種時期 2022年2月より開始
医療従事者等優先接種は12月より
*接種方法 個別接種(病院・医院)
集団接種(健康館・フロイデ)
- ② 新型コロナワクチン「5~11歳の小児接種」事業 5996万9千円
*接種対象者 4678人
*接種時期 2022年2月より開始(予定)
*接種場所 市民健康館・保健センター・中央病院小児科(予定)

【補正予算に計上された主なもの】

- ① 重層的支援体制整備計画・地域福祉計画の策定の業務委託費 598万円
*子どもや障害者・高齢者・生活困窮者等の全世代の相談・支援を体制の構築
- ② 準要保護世帯等のオンライン学習支援・特別支援教育就学奨励費の支給
小学校 220万3千円
中学校 413万円 (就学奨励費は1/2国費)
*就学援助が必要な児童にオンライン学習支援(小185人分・中180人分)
*通級学級に就学した生徒の保護者に支給(H26年度にさかのぼって)
- ③ 城東子ども未来園の浄化槽設置工事費 2,453万円
*40年以上経過し機能停止したため単独から合併浄化槽を新設する

12/21に追加で提出され可決成立した議案

- ① 子供の医療費を18歳まで全額無料化
- ② 子育て世帯への10万円の臨時特別給付金
*11/30の開会日に一旦12/24に5万円支給する議案を可決しましたが、急遽10万円支給する対応を市長が決断しました

日本共産党犬山市議団レポート

NO.17 2021年1月
発行 日本共産党犬山市議団 犬山市犬山東畑36 犬山市役所内
日本共産党犬山市議団(Tel/Fax)岡さとる 67-1420 みずの正光 62-1847 おかむら千里 61-3232



岡議員 岡村議員 水野議員 山田市長

一歩一歩みんなで力を合わせ
二〇二二年を新しい日本をつくる年にしましょう!!

十二月二日、山田市長に
党市議団より、二〇二二年度
予算要求書を提出しました。

今年も「コロナ禍」の中で新しい年を迎えましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。日本共産党犬山市議団は、尾北地区の共産党議員団と連携して「江南保健所からの聞き取り」「尾北医師会や江南厚生病院との懇談」など重ねる中、山田市長へのコロナ対策の「緊急申し入れ」や「予算要求」を通じて、犬山市独自の施策も実現できました。

今また「オミクロン株」の不安が高まり、ワクチン接種・検査・医療体制や保健所機能の強化など万全の体制が求められています。引き続き「感染症から市民の命・健康や暮らし・生業を守る」ために全力を挙げてまいります。

私たちはこれまで「子育て・教育支援」「高齢者・弱者支援」「防災対策」「地域振興策」などに力を尽くしてきましたが、今年はさらに「気候変動危機の打開」「シニア層平等社会の実現」の課題にも積極的に取り組んでいきます。

国の政治は、岸田政権に代わりましたが「敵基地攻撃能力」「後期高齢者医療の2割負担」など危険性が随所で現れてきています。「市民の命と暮らしを守る」立場で地方から声を上げ、ただかいいの先頭に立つて頑張ります。

今年七月には参議院選挙、十一月には市長選挙が行われ、来年二月に知事選挙、四月には市議会議員選挙と続きます。

今年こそコロナ禍をのりこえ、皆さんと一緒に希望あふましい日本をつくりましょう。

二〇二二年一月
日本共産党犬山市議団

みずの正光
おかむら千里
岡さとる

子どもの医療費、
4月から高校卒業まで無料に拡大!

犬山市子ども医療費支給条例の一部改正について(第86号議案)21日追加議案として上程され、審議の結果可決しました。これまでは高校生(18歳年度末まで)は3分の2助成でしたが、全額助成となります。これで高校生相当年齢の子どもについても経済的な負担を軽減し、安心して医療を受けられます。愛知県内でも拡大情報があり、令和4年1月から名古屋市が、4月から岩倉市、扶桑町、弥富市などが全額助成をする方針です。



保育の充実を願う2つの請願!
市民の声を無視し不採択になる!
党市議団は賛成!

保育を守る会が提出した「保育所等の最低基準(職員配置・面積基準)と保育士の抜本的な処遇改善を求める意見書の提出を求める請願書」「保育を必要とする犬山市のすべての子どもたちによりよい保育を求める請願書」は、いずれも不採択となり、とても悔しい思いです。特に市に対する請願署名は2,946名と大変多く、約3,000の方がサインしてくれたものです。

21日の本会議では、岡村議員が賛成討論を行い「市民の思いを受け止め採択すべき。市や国が取り組んでいるから反対とは、上から目線だ!」と訴えました。反対討論は長谷川議員(令和新政クラブ)諏訪議員(公明クラブ)の2名が行いました。

採決の結果、賛成したのは、ピアンキ、丸山、久世、岡、水野、岡村の各議員。賛成少数で不採択になりました。



一般質問

1. ワクチン接種会場・市民健康館へバスやタクシー券などの支援を！



おかもとゆきこ市議員

質問：ワクチン接種を受ける際に、会場へ安心して行けるような支援が必要だ。市民から市民健康館への足の確保の要望があったが、なぜ対応しなかったか。

健康福祉部長：市のコミュニティバスを無料で利用できるよう助成を行った。集団接種は土曜日、日曜日に実施したことからバスの検討はしたが、バスの手配が困難、発着地やルートなど調整が困難で断念した。



市民健康館

2. 「さらさくらの湯」温泉水に対する検証は？

質問：「さらさくらの湯」は、健康施策の要としてH13年6月に始まった。温泉水だから利用している、という声や障がい者の方も利用しやすいという評価を得ている。様々な検討から温泉にした先人たちの思いも含めて市の見解は？

健康福祉部長：「さらさくらの湯」は市民の健康増進を願い温浴効果による健康づくりや心身のリフレッシュができる場として始めた事業。建設後20年を経過し、今後の在り方を検討する時期となっている。市議会から複数回にわたり温泉水の廃止の指摘があった。まず、運営経費の削減と運営の合理化を図るため、当施設建設時の医師会関係者などに説明し温泉水の使用廃止を決定した。

3. 飼い主のいない猫へ、市の支援を！

質問：市長の令和3年度の施政方針で、来年度から飼い主のいない地域猫の支援制度が開始できるよう準備を進めるとのことだったが、どのような支援内容か。

健康福祉部長：助成内容は、公益財団法人どうぶつ基金の手術費用が無料になるチケット配布による支援を実施する。また、猫の捕獲器を3台購入し、保健センターで貸し出しを実施する予定。

1. 介護保険制度の改善を！

コロナ禍における利用者の減少で事業所への影響が顕著になって来ています。今年の8月からの負担限度額の改定により、施設入所者の食費・居住費が大幅に負担増になるなど、益々介護保険制度の利用が厳しくなっています。制度の改善と利用者やその家族の状況をよく掌握し相談・支援体制の強化を求めました。



みずのまさひろ市議員

質問：介護保険料の差し押さえが全国で2万人を超えました滞納をなくし早期に解決する取り組みは考えられているか。

市民部長：当市では滞納者数・差し押さえ件数ともに減少している。納付期限後20日以内に督促状さらに催告状を送付している。収納課での窓口相談や電話相談では、分納を含めた聞き取り・助言をし、生活困窮が認められる方には高齢者支援課や福祉課と連携し生活保護制度などの対応をしている。多重債務には法律相談を紹介している。またケースによっては滞納処分を一時停止もしている。

質問：福祉用具購入時に一旦全額支払いしなくてもいい受領委任払い制度は実施できないか

健康福祉部長：便座・入浴補助用具などの福祉用具の購入に保険給付しており、利用者が全額業者に支払い、その後市に申請し保険給付分を払い戻しています。

当市ではすでに住宅改修はすでに受領委任払いを実施しているため、来年度からの実施に向け事務を進めている。



2. コロナ禍での特定検診・がん検診の促進を求めました

質問：データヘルス計画に基づく特定検診受診率向上に向けてどのような取り組みがされているか

健康福祉部長：AIによる受診勧奨事業や40歳になった方への無料クーポンの送付を行っている。来年度からあらかじめ氏名・住所を印字した問診票と受診表を一体したものを事前に送付する。

質問：コロナの影響によりがんの検診や受診が大幅に減少している、舌癌検診の助成や歯の健診・口腔ケアの健康づくりの取り組みはできないか

健康福祉部長：歯科医師会の協力で、口腔がんの早期発見のため正しい情報の啓発やセルフチェックの方法を周知している。

無料歯科健診は、30歳から70歳まで10歳ごとの節目に行っているが、来年度から20歳を追加する。口腔機能の衰えを予防する新たな歯科健診事業を検討している。



1. 養護老人ホーム、特別養護老人ホーム病院などでの選挙権行使の促進を！



やまもとけんじ市議員

最近の各所の投票数の答弁を得たのち、養護老人ホームの投票数が3から0になったことを確認しながら、表題の質問をしました。

選挙管理委員長：きわめて適切のご指摘です。こうした施設で主権者教育や啓発活動を積極的に行っていきたい。

2. 高齢者タクシー料金助成事業の改善を！

質問：2019年に議会から市当局に、新年度に向けての改善要求が実現されていないことを確認しながら、市民ニーズ・先進地を考慮した改善促進について質問。先進地事例では、東郷町では75歳以上で同一敷地内隣地に車を有する親族がいない方に、1枚200円のチケットを年間60枚支給する助成を行っているなど5事例を紹介。

健康福祉部長：今年度も利用者へのアンケートを実施する予定であり、アンケートの意見を参考にするとともに先進地の情報も取り入れて検討を進め、利用される方の満足度が上がるよう努める。

質問：先日も80歳を過ぎて車の免許を返納された方から強く要望され、善処を図らねばならないとの思いを強めています。市長に答弁を求めます。

市長：私は常に本気で向き合う姿勢でやってきている。高齢者のタクシー助成については現状に課題がないとは思っていないので、コミュニティバスの見直しも進めている状況もあり、岡議員のご指摘も踏まえつつ、私としてもこの問題について何らかの検討の中で方向性を見出していきたいと思う。



3. 養護老人ホームの規則等の改善と、DV（ドメスティックバイオレンス）被害者の支援（救済）について

上記の質問をし、それぞれ答弁を得ました。

